

測位航法学会 論文投稿規定

1. 全般的事項

航法測位学会では、論文審査委員会を設置し、和文論文、英文論文を Web 発行している。
本学会論文の対象分野は測位、航法、調時技術に関する分野である。

1.1 投稿資格

投稿に際しては、著者のうち少なくとも 1 名は本学会員でなければならない。

1.2 他紙への投稿との関連

投稿論文・レターは、それと同一内容または極めて類似した内容のものが同一著者もしくはその中の少なくとも 1 名を含む著者によって本会の他の論文誌、他の学術論文誌あるいは商業雑誌に掲載済み、または投稿中であってはならない(二重投稿の禁止)。学術論文誌とは、内外を問わず、学会が発行する審査を伴う論文誌をいう。

1.3 著作権について

論文として掲載されるすべての記事の著作権は原則として本学会に帰属する。
論文中の図表等で著作権を譲渡できない図表などについては、調整する。

2. 原稿の作成方法

本会では、原稿の作成方法は、LaTeX スタイルファイル、ワープロソフト、エディタを問わないが、投稿論文はカメラレディの PDF ファイルとする。PDF ファイルの解像度は 600dpi 以上とし、ファイルサイズは 10 MByte 以下とする。

2.1 投稿論文の構成

- (1) 論文の分類(論文, 研究速報など)
- (2) 論文題名(和文, 英文)
- (3) 著者名(和文, 英文)
- (4) 所属及び住所(和文, 英文)
- (5) あらまし(論文は 500 字以内)
- (6) 和文キーワード(4~5 語)
- (7) 本文(まえがき, むすびを含む)
- (8) 謝辞(記載する場合のみ)
- (9) 文献
- (10) 付録(付録とすべき項目がある場合のみ)
- (11) 著者紹介(論文の場合のみ)
- (12) 著者写真(論文の場合のみ)
- (13) 英文アブストラクト(論文は 100 ワード以内)
- (14) 英文キーワード(和文キーワードの英訳)
- (15) すべての図, 写真, 表, 及びその和英のキャプション
- (16) 図, 写真, 表

2.2 標準ページ数

ページ数は、原則として8ページを標準とする。1ページは2段組、26字×50行である。

2.3 用字と用語

用字は常用漢字を用い、仮名は新仮名づかいとする。

句読点は、句点「。」と読点「、」を全角で用いる。

2.4 図、表、写真

(a) 図、写真、表は著者がオリジナルに作成したものを使用する。

(b) 図、写真には下に、表には上に、和英両方の題名を付ける。

(c) 図中の用語は英文を用いる。

(d) 図、写真については、モノクロ、カラーを問わないが、文書全体がファイルサイズ制限を超えないよう注意する。

2.5 文献

文献は、以下に示す形式に従ってリストする。また、本文中の適当な箇所には半角で[1]、[2][3]あるいは[4]～[6]等のように番号を付けて引用する。上付きとはしない。

3. 投稿の手続

測位航法学会では論文の投稿は電子メール、簡易書留による投稿となる。

科学技術振興機構「J-SATGE」利用開始後は全て電子投稿移行する。

投稿論文の準備ができたなら電子メール、または、簡易書留にて投稿論文PDFファイル、投稿者チェックリスト、著作権譲渡契約書を学会事務局へ送付する。

これらを学会事務局で受領後、受領通知メールを著者に送信する。

注) サインは直筆すること。送付方法は、郵送、ファックス、PDFファイルのメール添付可

4. 投稿論文の取り扱い

4.1 査読の基準

査読では、新規性、有効性、信頼性、了解性の4つの項目が判定される。

4.2 採否の判定

2人の査読者の報告をもとに、論文審査委員会において採否の判定を行なう。

4.3 条件付採録となった場合

条件付採録となった場合、著者には条件付採録判定通知採録の条件文がメール送信される。

著者は、条件を満足する修正原稿、および、回答文を投稿論文管理システムにアップロードする。

4.4 ゲラの校正

採録と判定された論文については、著者に対し J-stage 掲載様式の校正を依頼する。

5. 原稿提出先・問合せ先

測位航法学会 〒135-0085 東京都江東区越中島2-1-6

TEL/FAX: 03-5245-7365 E-mail: info-trans@gnss-pnt.org